

# 建設産業の担い手確保に関するアンケート結果（高校生編）

平成30年8月  
土木部 監理課

# 目次

1	調査概要	1
2	調査結果の概要	2
3	調査結果	3
4	参考(アンケート質問内容)	12

# 1 調査概要

調査対象： 熊本工業高校、玉名工業高校、小川工業高校、  
球磨工業高校、熊本農業高校、菊池農業高校、  
八代農業高校、翔陽高校、矢部高校、  
水俣高校、南稜高校、開新高校

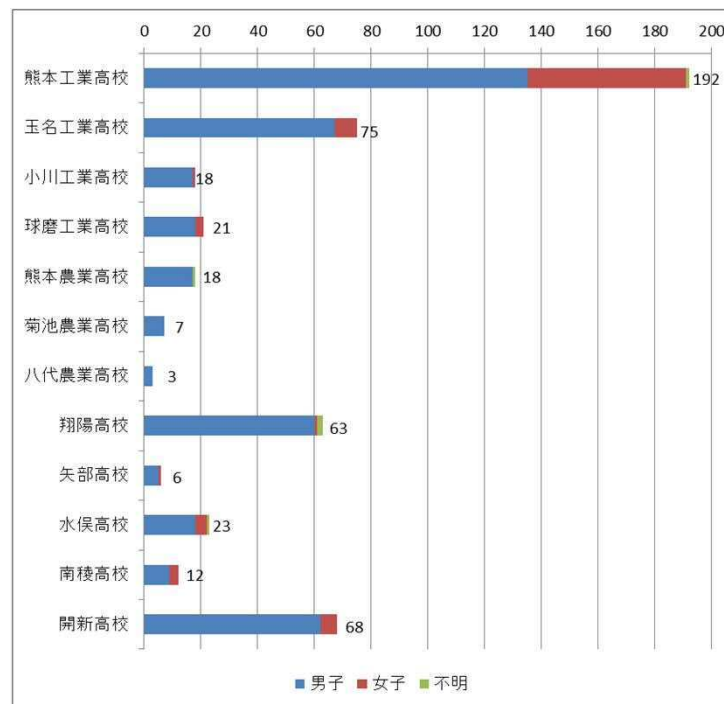
調査方法： 「熊本県建設企業の魅力発見フェア」(7月6日実施)に参加  
した生徒を対象に、学校を通じて配布・回収(無記名)

調査期間： 平成30年7月6日

配布数： 515人 12校

回収数： 506人 12校

(回収率： 98.3%)



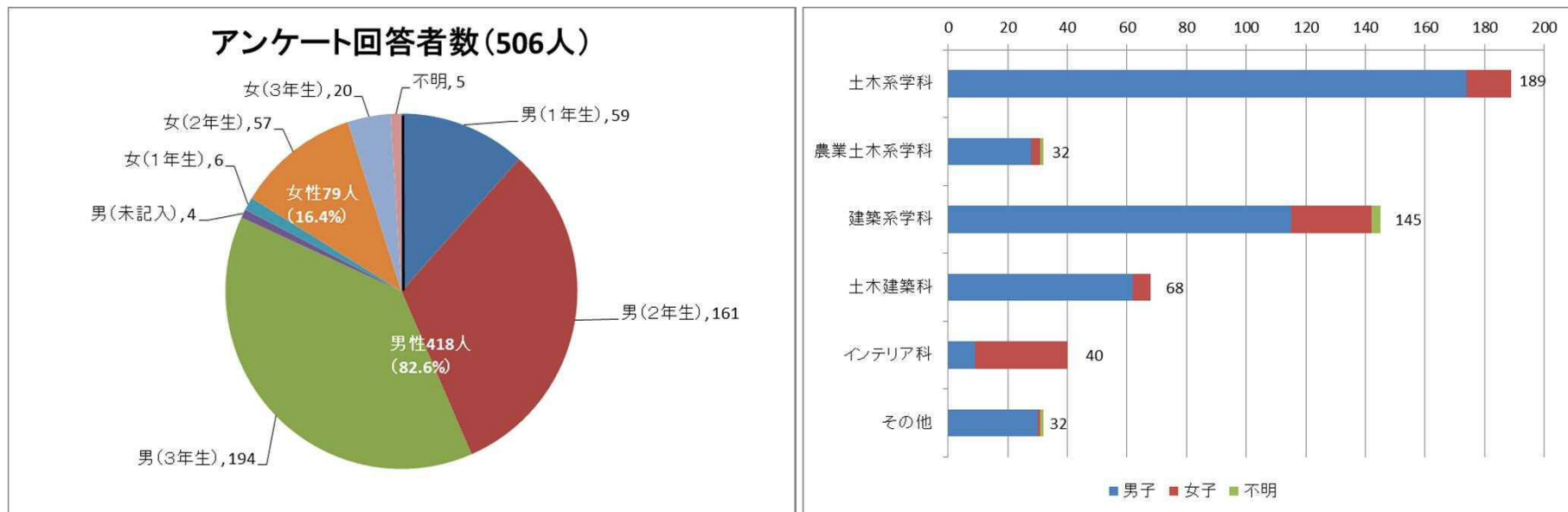
## 2 調査結果の概要

- 今回のアンケート調査で回答を得た506人のうち、約8割が男性であり、土木・建築系学科（以下「専門学科」という。）で学ぶ生徒は、建設産業の現状と同じく女性が少ない状況にある。担い手確保のためには、女性が建設産業で“働きたくなる”、“働ける”環境づくりが求められる。
- 多くの生徒は、「中学3年生のとき」に進学する高校の学科を具体的に選んでいるが、担い手確保のためには、専門学科が選択肢の一つとなるよう、もっと早い段階での働きかけが求められる。
- 建設産業に対するイメージについては、建設産業が持つ「やりがい」や「社会や人の役に立つ」という魅力を感じている生徒が多く、約7割が良いイメージを持っており、悪いイメージの約3%と比べ、圧倒的に好印象を抱いている。
- 卒業後の進路希望については、県内建設産業への就職希望が約3割であり、次いで県外建設業の約2割となっており、約5割の生徒が建設業への就職を希望している。また、「分からない」と回答した生徒が約2割いたことから、担い手確保のためには、進路を決めていない生徒への働きかけも重要となってくる。
- 就職先を検討する際に重視されているのは、「給料」、「勤務時間・休み」といった基本的な労働条件であり、会社の知名度や勤務地といったことへのこだわりは、あまり感じられない結果となった。

### 3 調査結果

問1 性別、学年、学科を教えてください。

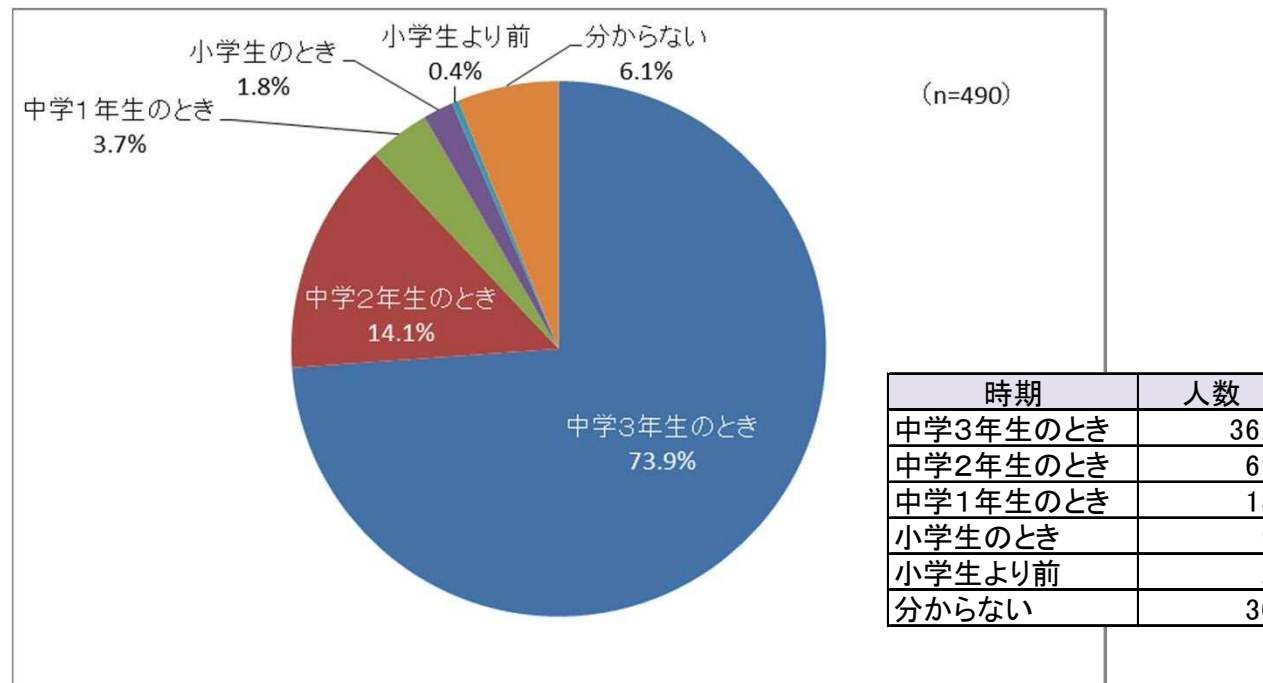
回答者の約8割が男性であり、土木・建築系学科では圧倒的に男性の方が多いことがわかる。このことは、建設産業における男女の割合に通じるものがある。また、学科別にみると、土木系学科が最も多く、次いで、建築系学科、土木建築科、インテリア科、農業土木系学科の順となっている。



## 問2 あなたが進学したい高校の学科を選んだ時期はいつですか。

「中学3年生のとき」が73.9%と最も高く、次いで、「中学2年生のとき」が14.1%となっている。

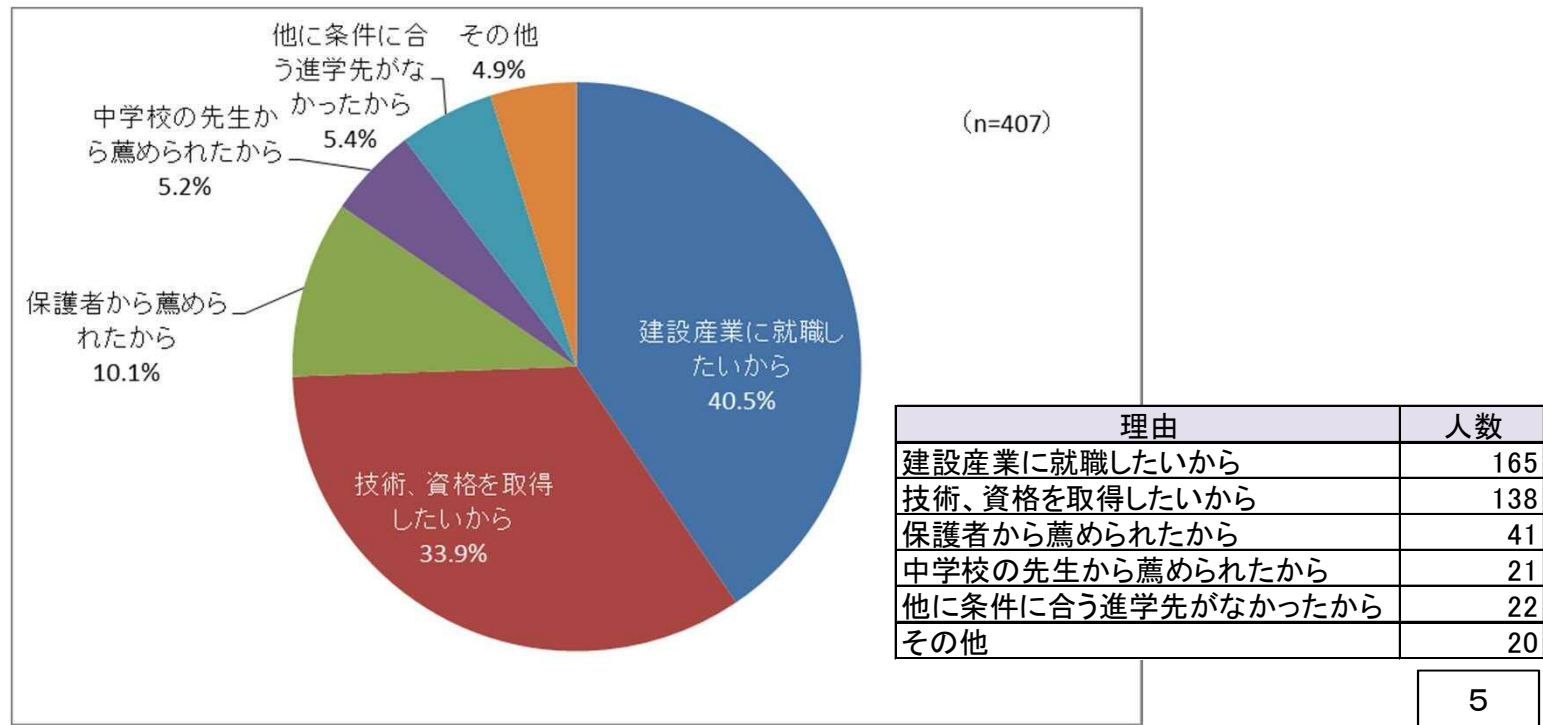
学科を具体的に選ぶ時期は、進学の前年という結果となったが、専門学科を選択肢の一つとした時期は、もっと早い時期の可能性はある。



### 問3 専門学科に進学した理由は何ですか。

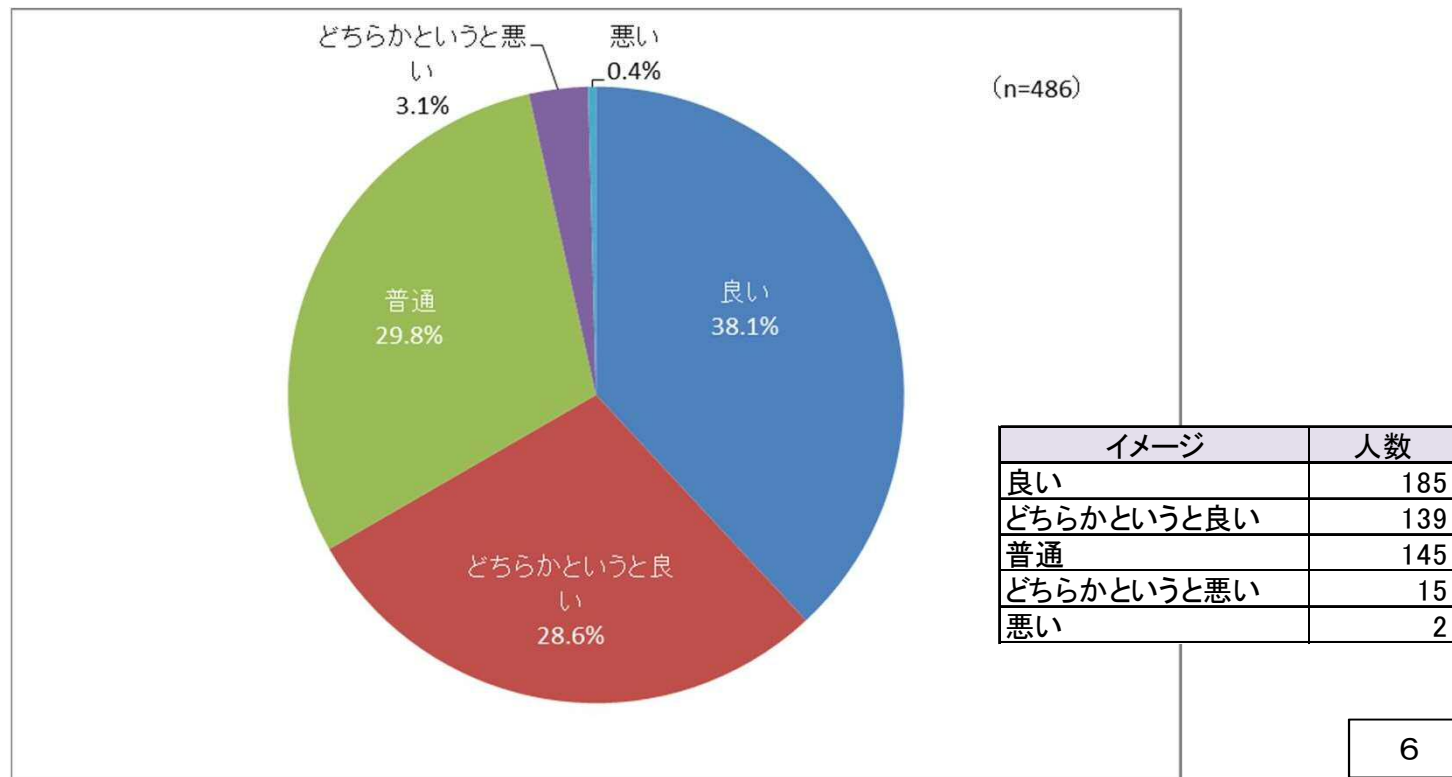
「建設産業に就職したいから」が40.5%と最も高く、次いで「技術、資格を取得したいから」が33.9%となっている。この2つの回答を合すると74.4%となり、多くの生徒が目的をもって専門学科に進学したことがうかがえる。

なお、「保護者・先生から薦められたから」も15.3%あり、一定数は身近な人からの薦めが進学動機となっていることがうかがえる。



#### 問4 建設産業に対するイメージを教えてください。

「良い」又は「どちらかというが良い」が66.7%を占め、「悪い」又は「どちらかというが悪い」は3.5%とわずかであった。専門学科で学んでいる生徒は、日頃から授業等で土木・建築に触れていることから、建設産業に対するイメージが良い傾向になったと推察される。

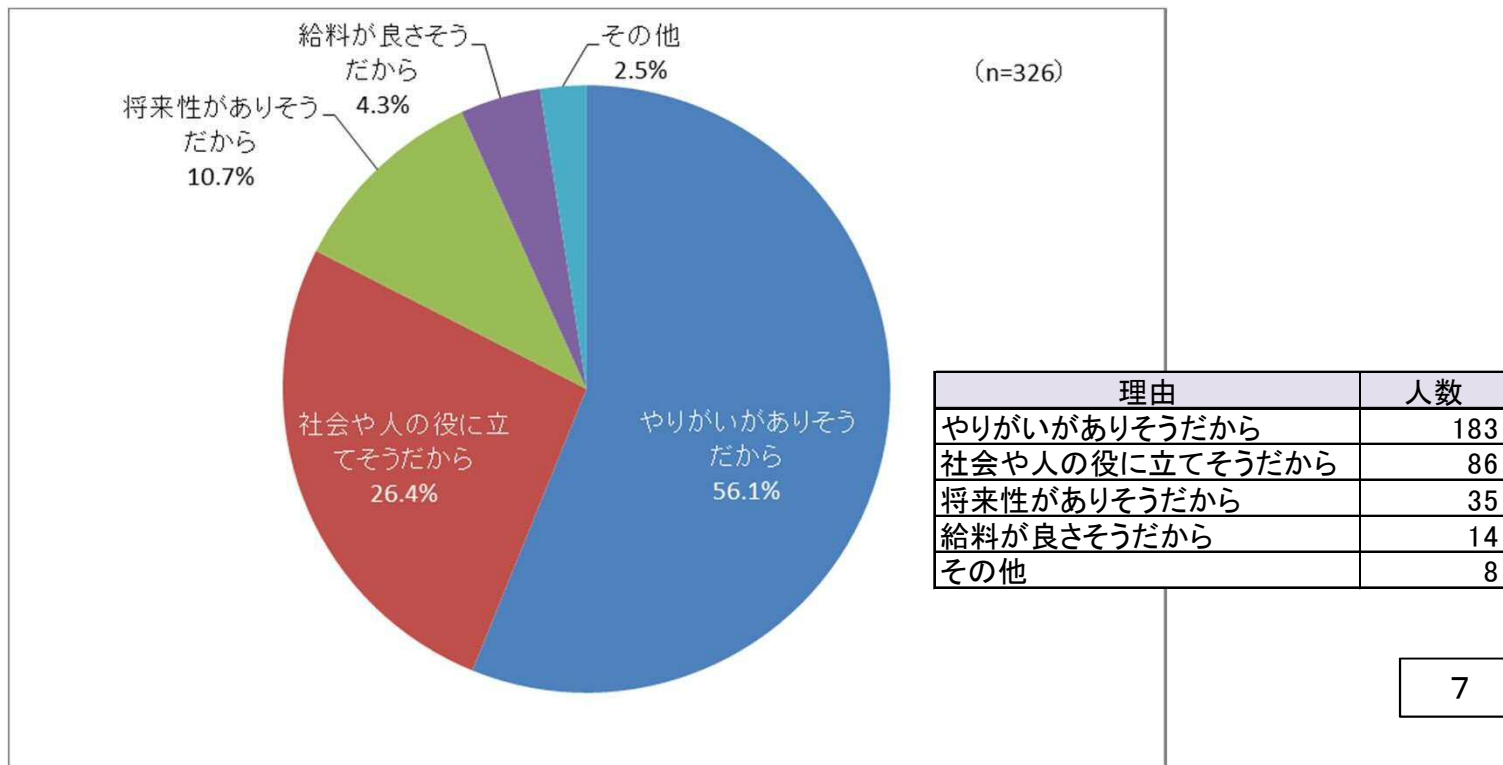




問5 問4で「良い」、「どちらかというが良い」を選んだ理由は何ですか。

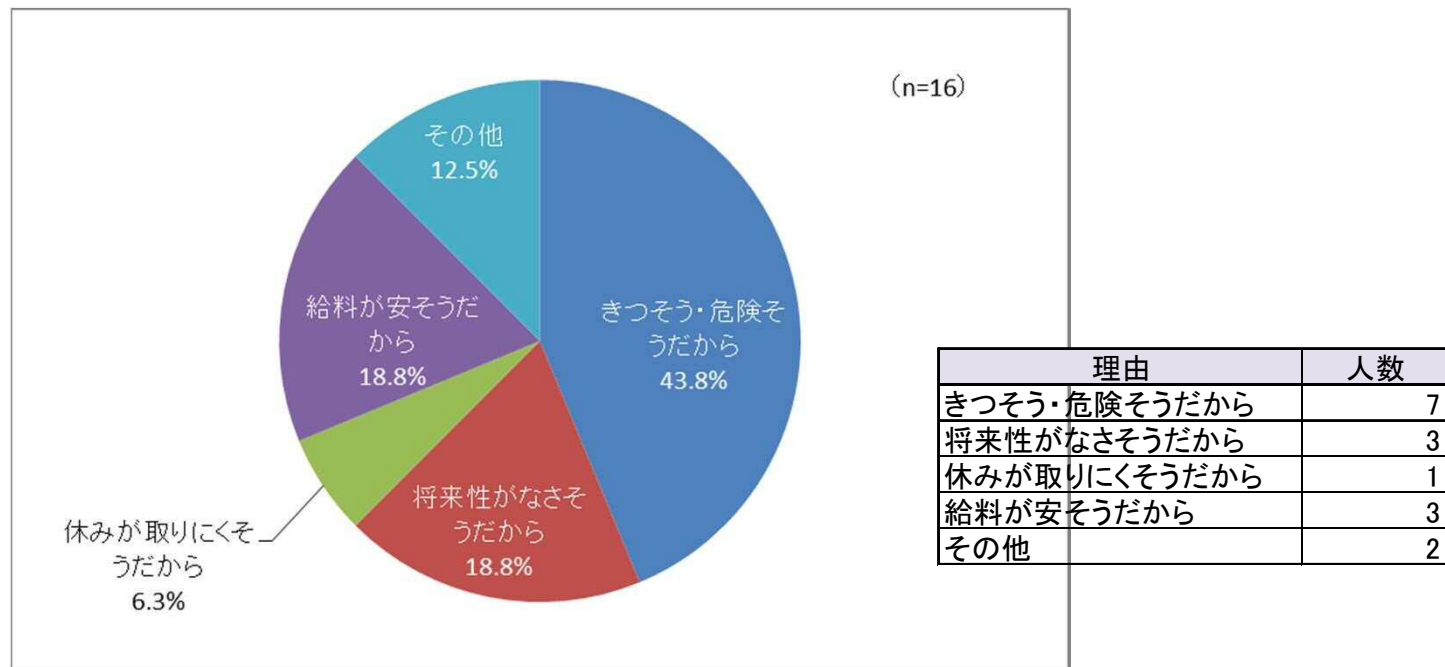
「やりがいがありそう」が56.1%と最も高く、次いで、「社会や人の役に立てそうだから」が26.4%、「将来性がありそうだから」が10.7%という結果となった。

建設産業が持つ「やりがい」や「人の役に立つ」という魅力を感じている結果が反映されたものと推察される。



問6 問4で「悪い」、「どちらかという悪い」を選んだ理由は何ですか。

問4で「悪い」又は「どちらかという悪い」を選択した生徒17人のうち、その理由の回答を得られた16人の回答内訳は、「きつそう・危険そうだから」が約4割、「将来性がなさそうだから」、「給料が安そうだから」がそれぞれ約2割となっている。



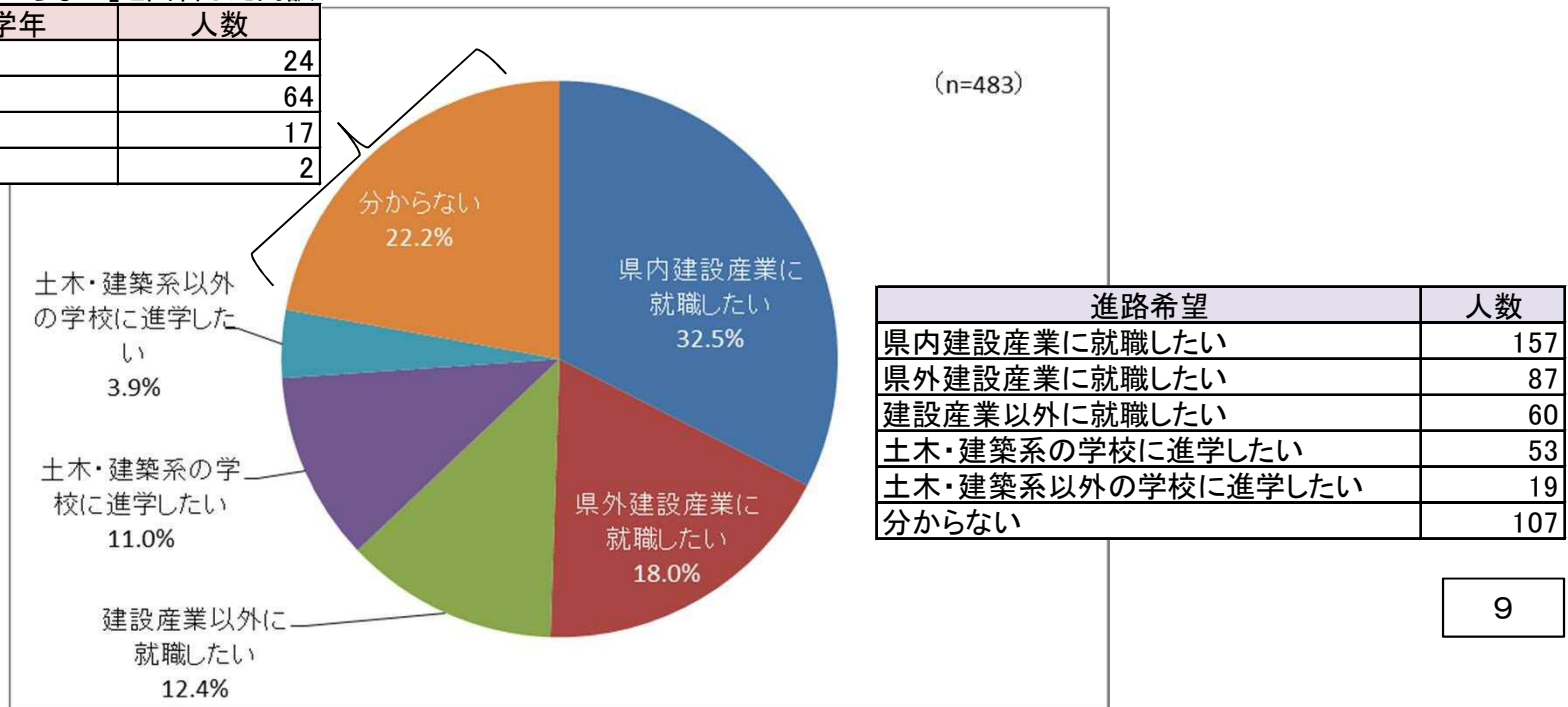
## 問7 卒業の進路希望について教えてください。

「県内建設産業に就職したい」が32.5%と最も高く、次いで「県外建設産業に就職したい」が18.0%となっており、県内志向の生徒が多いことがうかがえる。

また、「分からない」と回答した内訳は、3年生が24人、2年生が64人となっており、建設産業の担い手確保のためには、進路を決めていない生徒約2割への働きかけも重要となってくる。

### ●「分からない」と回答した内訳

学年	人数
3年生	24
2年生	64
1年生	17
不明	2

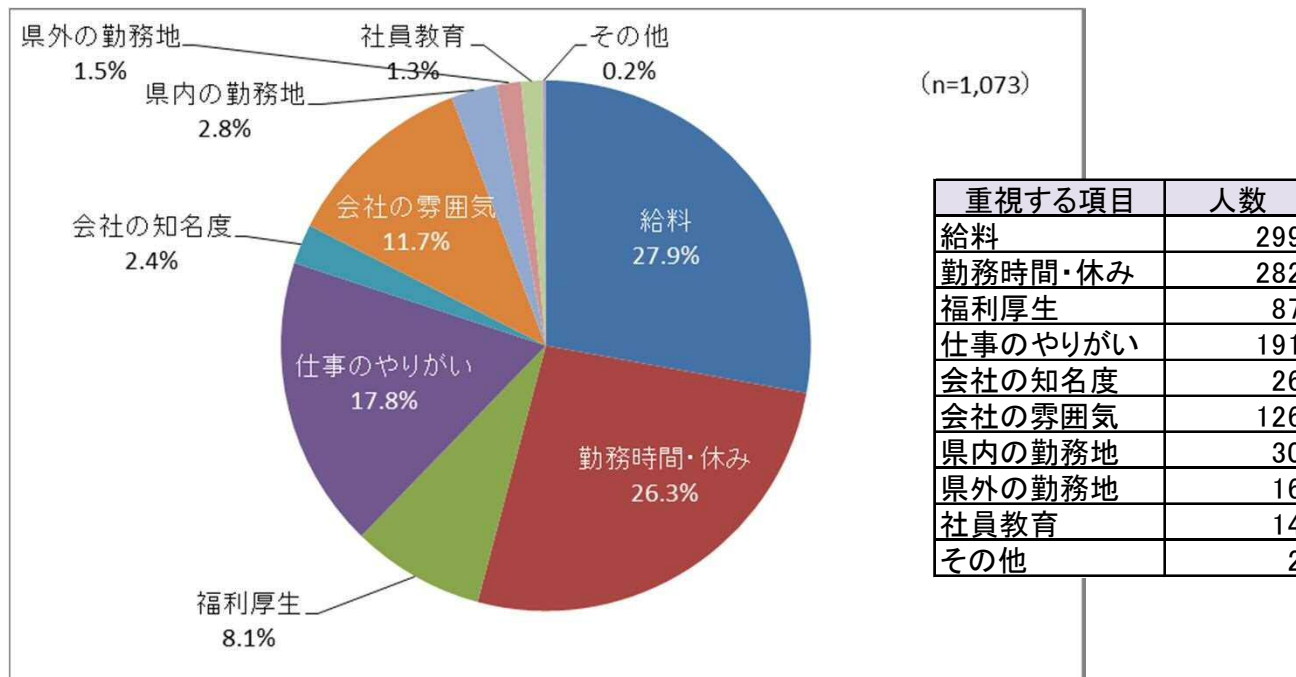


問8 就職先を検討する際に重視する項目は何ですか。(3つまで選択可)

「給料」が27.9%、「勤務時間・休み」が26.3%、「仕事のやりがい」が17.8%、「会社の雰囲気」が11.7%の順となっている。

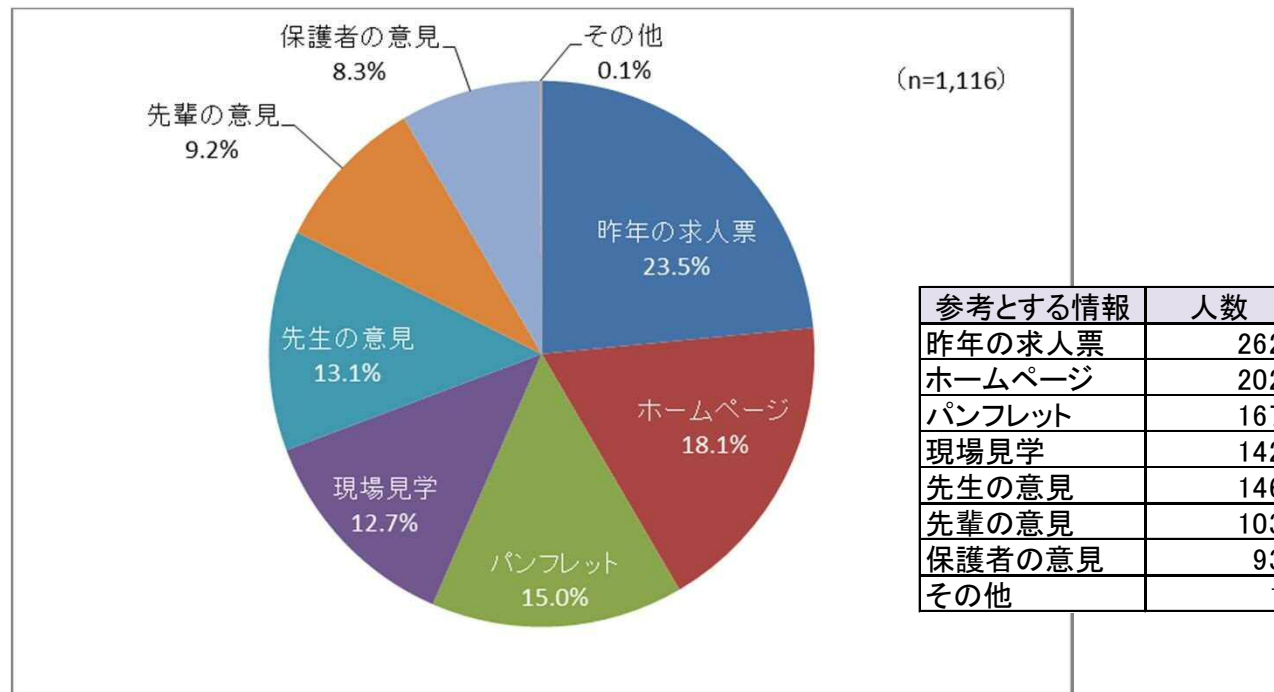
「給料」と「勤務時間・休み」を合せると54.2%となり、多くの生徒が基本的な労働条件を重視していることがうかがえる。

なお、会社の知名度や勤務地といったことへのこだわりは、あまり感じられない結果となった。



問9 就職先を検討する際参考にする情報は何ですか。(3つまで選択可)

「昨年の求人票」が23.5%と最も高い結果となったが、その他の「ホームページ」や「パンフレット」なども概ね10数パーセント台であり、回答に大きな偏りはなかったことから、担い手確保のためには、様々なツールを活用し、幅広く伝えていくことが重要であると考えられる。また、本人以外の他者からの意見も、合計で約3割あることから、そこへの働きかけも重要と思われる。



## 4 参考(アンケート質問内容)

問1	性別、学年、学科を教えてください。
	性別：男性 女性 学年： 年生 学科：土木系学科 農業土木系学科 建築系学科 その他【 学科】
問2	あなたが進学したい高校の学科を選んだ時期はいつですか。
	①中学生3年生のとき ②中学2年生のとき ③中学1年生のとき ④小学生のとき ⑤小学生より前 ⑥分からない
	※専門学科(土木科・建築科等)の方にお尋ねします。
問3	専門学科に進学した理由は何ですか。最もあてはまるものを一つ選んでください。
	①建設産業に就職したいから ②技術、資格を取得したいから ③保護者から薦められたから ④中学校の先生から薦められたから ⑤他に条件に合う進学先がなかったから ⑥その他【理由： 】
問4	建設産業に対するイメージを教えてください。
	①良い ②どちらかというが良い ③普通 ④どちらかというが悪い ⑤悪い
問5	問4で「①良い」、「②どちらかというが良い」を選んだ型にお尋ねします。 理由は何ですか。最もあてはまるものを一つ選んでください。
	①やりがいがありそうだから ②社会や人の役に立てそうだから ③将来性がありそうだから ④給料が良さそうだから ⑤その他【理由： 】

問6	問4で「④どちらかという悪い」、「⑤悪い」を選んだ方にお尋ねします。 理由は何ですか。最もあてはまるものを一つ選んでください。
	①きつそう・危険そうだから ②将来性がなさそうだから ③休みが取りにくそうだから ④給料が安そうだから ⑤その他【理由:           】
問7	卒業後の進路希望について教えてください。
	①県内建設産業に就職したい ②県外建設産業に就職したい ③建設産業以外に就職したい ④土木・建築系の学校に進学したい ⑤土木・建築系以外の学校に進学したい ⑥分からない
問8	就職先を検討する際に重視する項目は何ですか。3つまで○をつけてください。
	給料                      勤務時間・休み      福利厚生 仕事のやりがい      会社の知名度      会社の雰囲気 県内の勤務地      県外の勤務地      社員教育 その他【内容:           】
問9	就職先を検討する際参考にする情報は何ですか。3つまで○をつけてください。
	去年の求人票      ホームページ     パンフレット 現場見学            先生の意見      先輩の意見 保護者の意見      その他【内容:           】